# 9. 国立公園事情 (大塚)

# (1) 合衆国の国立公園

合衆国には58箇所の国立公園(下図)があり、連邦内務省国立公園局によって管理されている。これらの国立公園は、風景、自然、史跡、および野生動物を保存することを目的として指定されたもので、その嚆矢は1873年に指定されたイェローストン国立公園に始まる。合衆国の国立公園はその大部分が国有地で景観を損ねる建物や看板、生態系に影響を及ぼすようなものは極力排除されている。その結果、公園内には国立公園に指定される前に存在していたものを除き民家や町は無い。イェローストンのような大きな国立公園でさえ、車で1日中走っても町や民家は全く無く、園内には最低限の買い物や宿泊に必要な施設しか無い。美しい風景と自然、そして、野生動物が今でも見られる所以である。



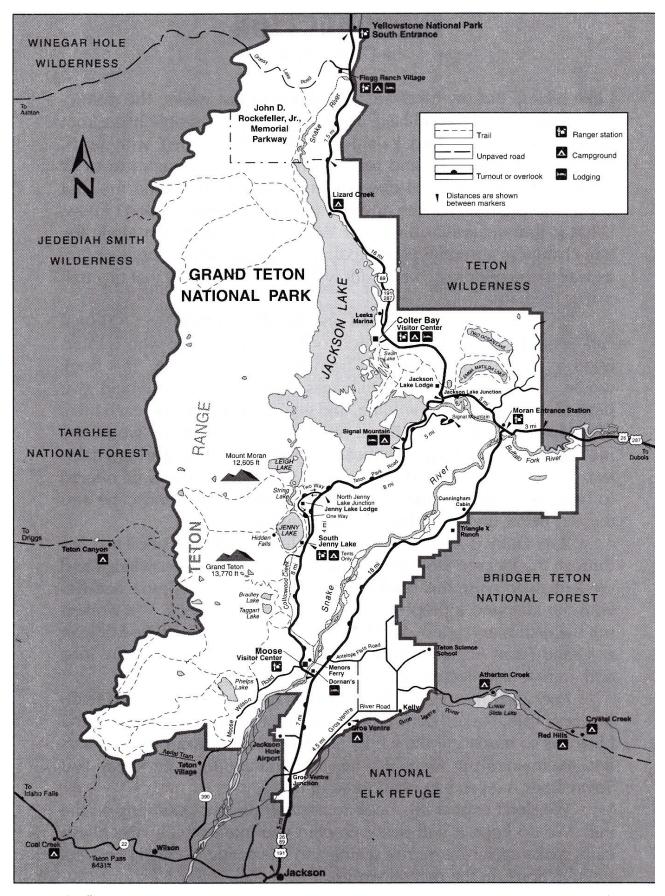
(国立公園局のロゴ)

国立公園内にはキャンプ場、ロッジ、コテージなどの宿泊施設があるが、夏のシーズの宿泊申し込みは申し込み受付開始時期の1月初めで既に満員になるくらい繁盛している。キャンプ場では大型キャンピングカーや更にヨット、モーターボートを牽引した車で来る家族連れが多い。



(合衆国国立公園一覧図、Terragalleria. Com より引用)

我々が今回訪問・滞在したしたグランド・ティートン国立公園の地図を下に示す。



(出典: K. Duffy & D. Wile. TETON TRAILS: Grand Tteon Natural History Association)

# (2) 国立公園の施設など

■国立公園内にはいくつかのビシターセンター、レンジャーステーションなどの管理・情報提供施設、 キャンプ場、ロッジなどの宿泊施設、売店などがある。

今回我々が滞在したグランド・ティートン国立公園(以下 GTNP と略記)を例にとれば、5地区にビジターセンターがあって情報の提供やキャンプの受付などを行っている。またそのうち3箇所にはレンジャーステーションが設置されていて、バックカントリーキャンピングの許可業務や山岳事故救助活動なども行っている。

- ■天気予報は、週間天気予報が毎日ビジターセンターなどの掲示板に張り出される。降水確率や雷雨などの確率予報も発表されているが、的中率は相当高いと思われる。
- ■宿泊施設としては、キャンプ場(Campground)が11箇所あり、その他、ロッジがある場所もある。 キャンプ場は各サイトに区切られていて、一つのサイト内では車1台(場所によっては2台)、テント2張、利用人員6人が上限となっている。また、グループサイトと呼ばれる大人数収容のサイトが用意されている場所もある。

キャンプ場の設備は、水洗トイレ、シンク、飲料水蛇口が設置されている。また、キャンピングカーの為の電源が設置されているサイトもある(別途料金)。また、サイトの近くには食料品やキャンプ用具、燃料(薪)、氷などの売店もある。各サイトにはベアボックス(クマよけ金属製食料庫)、火炉、ピクニックテーブルが設置されており、また、近くにはゴミ捨て箱(クマよけのための金属製大型ゴミ箱)、リサイクルボックス(壜、缶、ペットボトルなどの分別)が用意されている。ガススタンドもロッジなどの近くに設置されている(セルフ)。シャワーやコインランドリーが設置されているキャンプ場もあるが、数は少ない(GTNPではColter Bay Village の1地区のみ)。

この他、バックカントリーにもキャンピングゾーン (Back Country Camping Zone) が 17 箇所設置 されていてトレッキングの途中でキャンプすることができる。トップシーズンのキャンプ場は、山麓 もバックカントリーも非常に混み合っているで、サイトを確保するのが容易ではない。

山麓の車が入るキャンプ場を "Campground"、バックカントリーのキャンピングゾーンを "Back Country Camping Zone" と使い分けられている。

- ■GTNP には湖が多いので、対岸に渡るシャトルボート (Jenny Lake)、ボートやヨットやカヌーのレンタル (Jackson Lake)、ラフティング (Snake River) もあり、湖水や川の美しい風情を楽しむことも出来る。また、標高 3000m まで登れるロープウェイ (Tram Way) もあり、冬はスキー、夏はハイキング客に利用されている。これらの運営は全て国立公園局の外郭団体によってなされている。
- ■GTNP 内を、南の Jackson Hole から北の Flagg Ranch まで往復シャトルバスが日に数便運行している。
- ■山麓を巡るハイキングトレイルやキャニオンを歩くトレッキングトレイルは、1~2時間程度のハイキングコースから2~3日間のトレッキングトレイルまで無数にかつ良好に整備されていて、湖や溪谷の景観を楽しみながらゆっくりと歩くことができる。標識は多くはないが分岐点などにはキチッと整備されているので迷うことはない。森林限界より下部では深い樹林の中の散策路となっている。
  - 一方、登山道には標識も無く、ルートファインディングが重要となる。一般的に登山道はガラ場・ ザラ場や岩場、雪渓を通るものが殆どであり、ハードである。岩場歩き、雪渓歩きの技術が必須。
- ■GTNPではキャンプ場、道路傍から草原、山中まで種々の野生動物を見ることができる。主な野生動物は小は地リスやマーモットの類から大はクマ、ヘラ鹿、アメリカンバッファローまでが棲息している。

- ■GTNP 付近には小さいながら Jackson Hole という街があり、登山用具店やレストラン、モーテル、スーパーなども揃っているので、何かと便利である。街の近くには「国立野生動物美術館」、エルク保護区や"シェーン、カムバック!!"の西部劇の舞台となったことで名高い Historic Places もある。
- ■GTNP に入る空港は Jackson Hole 空港で、合衆国広しと言えども、国立公園内に空港があるのは GTNP だけである。空港は草原の中にあり、ホテルやモーテルは無いが、レンタカーやタクシーはある。 Jackson Hole の街まで車15分、GTNP の中心地 Jenny Lake へも同じく15分の距離である。 Jackson Hole 空港へは日本からの直行便はない。デンバー、サンフランシスコなどからの乗継となる。
- ■参考までに、GTNP の登山やトレッキングに便利な(トレイルヘッドに近い)主要キャンプ場、及びバックカントリーキャンプ場、及びその所在位置を以下に掲げておく(2013 年 7 月現在)。また、これらの所在地は別添資料—1「GTNP 地図」を参照願いたい。

# 【山に近い主要 Camp grounds】

キャンプ場名	位置	主要設備など	
Jenny Lake (*)	Jenny Lake 南東畔	49 サイト。グループサイト無し。ロッジあり。いつも満員。	
Colter Bay Village	Colter Bay	350 サイト。 11 グループサイト。 ロッジ、 コテージあり。	
	on Jackson Lake	シャワー、コインランドリ(有料)あり。最大規模。	
Signal Mountain	Jackson Lake 南端畔	85 サイト。ロッジあり。登山にはやや遠いが静かで良い。	
South Landing	Jackson Lake 南端畔	サイト数不明。ロッジ無し。	
Leigh Lake	Leigh Lake 東畔	サイト数不明。ロッジ無し。	

この他、Gros Ventre など6か所のキャンプ場が用意されている。

(\*) Jenny Lake キャンプ場が登山やトレッキングには一番近くて便利であるが、いつも満員になっていて利用の機会が少ないのが難点。

# 【バックカントリーのキャンピングゾーン】

トレッカーや登山者が山中でキャンプするために、それぞれの canyon(渓谷)などに 17 箇所のキャンピングゾーンが設定されている。グループサイトが設定されている地区・場所もある (※印のゾーン)。

バックカントリー キャンピングゾーン	所在溪谷名及び位置	
① Lower Paintbrush Canyon	Paintbrush Canyon 下部	
② Upper Paintbrush Canyon (※)	Paintbrush Canyon 上部	
③ North Fork Cascade Canyon (※)	Cascade Canyon 北股	
④ South Fork Cascade Canyon (※)	Cascade Canyon 南股	
⑤ Lower Saddle	Garnet Canyon 最上部。Grand Teton, Middle Teton方面	
6 Moraine	Garnet Canyon 上部。    ″	
⑦ The Cave	Garnet Canyon 上部。    ″	
® The Medows	Garnet Canyon 上部。    ″	
The Platforms	Garnet Canyon 中部。    ″	
® South Fork Garnet Canyon	Garnet Canyon 南股	
① Death Canyon Shelf (※)	Death Canyon Shelf	
② Death Canyon (※)	Death Canyon 上部	
③ Open Canyon	Open Canyon 下部	

(4) Mount Hunt Divide	Open Canyon 上部
ⓑ North Fork Granite Canyon	Granite Canyon 北股
® Granite Canyon Lower (※)	Granite Canyon 下部
① Middle/South Fork Granite Canyon (※)	Granite Canyon 中股、南股

山麓のキャンプ場や、バックカントリーのキャンピングゾーンの利用申し込み方法、使用方法や規則 については次項で詳述する。

# (3) 国立公園の利用規則など

今回我々が訪れた GTNP を例にとり、国立公園を利用する際の利用料、利用規則などについて述べる。

## ①国立公園入園料

国利公園に入るには入園料が必要である。GTNP の場合は車1台・1週間につき\$25.00で、隣のイェローストン国立公園と共通に使える。国立公園の入り口にはゲートがあって、ここから公園内に入る車から入園料を徴収する仕組みとなっている。

# ②キャンプ場使用料(Campground)

■普通の車(R V車含む)のサイト

車1台・1夜につき\$21.00

■キャンピングカーの電源供給設備があるサイト

フル・フックアップ

" \$45.00

]]

" \$55. <u>oo</u>

■車なし、または自転車用サイト

1人・1夜につき\$8.00

■グループ・テントサイト

申し込み料\$25.00 + 1人・1夜につき\$5.00

# ③キャンプ場の申し込み方法他(Campground)

■グループサイトやサイトの場所によっては事前申し込み (advance reservations)を受け付けているところもある が、通例のサイトは"早い者勝ち"システム (a first come basis)で申し込むことになっている。この方法は、自分でキャンプサイトを見て回って、希望するサイトが 空いているかどうか、空いていなければいつ空くのかを 確認した上で、ビジターセンター (またはキャンプ場係



員詰所)で申し込み手続きを行う。各サイトの入り口には使用期限日が記入された紙が貼ってあるので、それを見ればいつ空くかが分かる仕組みになっている(右上の許可証。我々の例)。

施設の項 (P.2) で述べたとおり、グループサイト以外の通常のサイトの利用人数は最大6名であるので、これ以上の人数のパーティーではグループサイトを確保するのが望ましいが、グループサイトは数が少ない上に殆ど空いていない。従って隣り合った2サイトが空いているサイトを探せばよい(そうは言っても、隣り合った2サイトが空いていることは少ない・・・)。

- ■申し込みは詰所係員と対面(in person)で行うのではなく、詰所に置いてある申込書に必要事項(かーナンバーがキー項目、レンタカーでも同様)を記入し、所定料金を同封してポストに投入する仕組みになっている。「許可証」(右上例)が添付されているので、自分で必要事項を書き込んでサイトの入り口に貼っておけば手続きは終了である。(以上は我々がキャンプした Signal Mountain Campground の例)。
- ■キャンプ場では、食料、炊事用具などを金属製のベアボックスに入れて保存すること、ゴミの処理 を適切に行うこと以外には、特段の規制はない。キャンプファイアーも OK。

-5-

④バックカントリー キャンピングゾーンのキャンプ許可証の取得

バックカントリーで1泊以上する場合には必ず許可証の取得が必要である(日帰りは許可証不要)。 これは厳格に規定されている。許可取得の方法には下記の2種類がある。

### ア. 事前予約制(in advance)

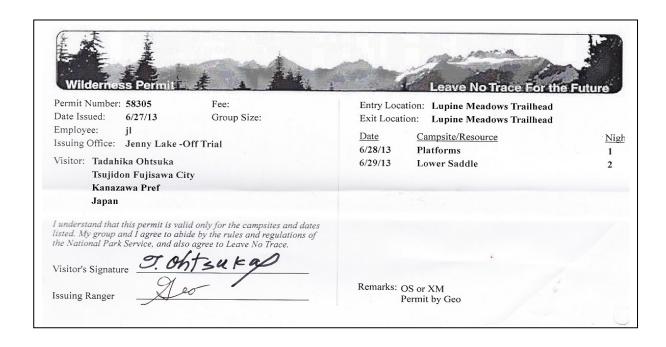
夏のトップシーズンの予約は1月5日から5月15日までに事前予約が可能。事前予約はバックカントリーのキャンプサイトの1/3のサイト及びグループサイトに対して行われる。申し込みは郵便(文書)またはHP上から行う。電話、e-mail は不可。口頭ならムース・ビジターセンターに申し込む。1申し込みに対して\$25.00の申し込み金が必要。申し込み順に受け付けられる。

- ●郵送先: Grand Teton National Park, Permits Office, P. O. Drawer 170, Moose, WY 83012 USA
- ●オンライン申し込み先 HP: www.nps.gov/grte/planyourvisit/bcres.htm
- ●口頭: Craig Thomas Discovery & Visitor Center (Moose Visitor Center)
- ●問い合わせ電話 307-739-3309 or 307-739-3397
- イ. 前日申し込み・早い者勝ち制(a first-come, first-served basis)[申し込み料:無料だった] 事前予約分の残りの 2/3 のサイトは、入山日の前日から「早い者勝ち制」で受け付けられる。申し 込みは下記のレンジャーステーション(ビジターセンタ-)に出向いて口頭(in person)で申し込む。
  - © Jenny Lake Ranger Station, © Craig Thomas Discovery & Visitor Center (Moose Visitor Center)
  - ©Colter Bay Visitor Center

許可証(下図、Grand Teton 登頂を目指した我々の例)が発行されると、許可証裏面の regulations (利用規則)を読んで署名する。また、該当キャンピングゾーンのサイト地図を呉れる(別添資料—2「キャンピングゾーン地図」)。許可証は入山中は常に携行し、キャンプ地ではテントに明示しておく。

■登山届提出 or 登山許可取得は必要無い(そのようなシステムがない)。但し、バックカントリーのキャンプ許可取得時にどこの山にどのルートで登るのかを聞かれ、またそれに必要な経験や持参予定装備を口頭でチェックされる(装備や装備表を見せる訳ではない)。

申し込み時に、残雪の状況、登山道の状態、最近の遭難事故の様子などをレンジャーに確認しておくとよい。レンジャーは親切にアドバイスしてくれるが、山の状況が必ずしもリアルタイムでアップデートされている訳ではなく、古い情報の場合もあるから注意が必要である。



### ⑤バックカントリー・キャンプの許可条件など(利用規則)

バックカントリーのキャンピングゾーンは、その殆どが切り立った深いキャニオンの中に設定されているので、幕営できる平地が少なく、また、オーバーユースによる環境破壊を防止するために種々の規制が掛けられている。その主なものは下記のとおりである。

- ア. 入山制限: 個々のパーティー人数は $1 \sim 6$ 人まで。7人以上12人までは指定されたグループサイトに幕営すること。冬場ではパーティー人数は20人まで。
- イ.滞在制限:同じキャンピングゾーンや指定サイト滞在許可日数は連続2夜以内(Jackson Lake 地区は3夜)。6月から9月15日までは合計で10夜以内。冬場では同一サイトの最長滞在許可 期間は5夜。1人当たりのバックカントリーへの年間滞在許可日数は30夜以内に制限されている。
- ウ. キャンプ地では次のことを守らなければならない。
  - ◎幕営は指定されたサイト内で行うこと。<例>別添資料—2「キャンピングゾーン地図(2)」。 草地の上に幕営してはならない(必ず裸地上に幕営のこと)。
  - ◎持ち込んだ物(食料、トイレタリー、ゴミ、その他諸々)は全て持ち帰ること。ゴミを地中 に埋めることは御法度。
  - ◎食料はベアボックスがあるサイトではベアボックスに収納し、無いサイトではベアキャニスター(食料保存缶)を持参すること(ベアキャニスターはレンジャーセンターでの借用可)。
  - ◎キャンプ地に細工(石積、整地、草取り、枝払いなど)を加えてはいけない。
  - ◎食器などを水場などで洗ってはいけない。
  - ◎トイレは大便小便とも水流や湖、湿地から 200 フィート以上離れた場所で行うこと。大便は地中 6~8 インチの深さに穴を掘って埋めること。ペーパーはナイロン袋に入れて持ち帰ること。生理用品も持ち帰ること。Garnet Canyon 最上部のロワーサドル及びジャクソン・レ

イク地区では大便も全て持ち帰ることが義務づけられている。ロワーサドルのキャンプ許可 を申請した場合は、持ち帰りトイレ (プラスティックバッグの簡易トイレ袋) が支給される。

- ◎焚火は指定されたサイトに限り可能であるが、その場合でも設置されている金属製の火炉の中だけで行うこと。殆どのサイトで焚火は禁止されている。調理にはバーナーを使用の事。
- エ.トレイルでは路を外れてはいけない。ショートカットは土壌崩壊を惹起するので禁止れている。
- オ. 万が一の緊急事態に備えて、救助要請のための連絡方法(レンジャーステーションへの緊急連絡電話番号、日本の 119 番 (現地では "911") をチェック・確立しておくこと (携帯などで)。 このことはバックカントリーキャンプ許可申請の際にレンジャーから必ずチェックされる。

以上

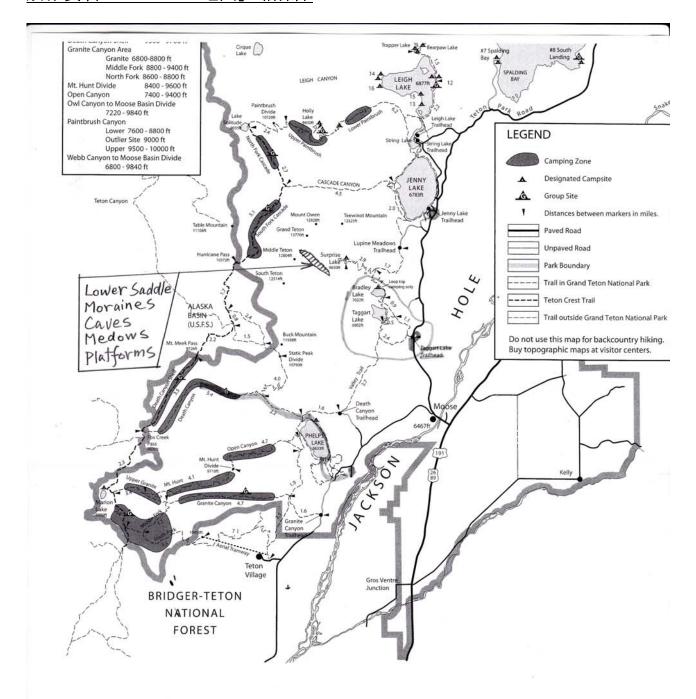
# 【別添資料】

- < 1 > 別添資料—1「GTNP 地図」
- <2> 別添資料-2「キャンピングゾーン キャンプ地図」の2例
- <3> 別添資料—3「トレイル標識」の例
- <4> 別添資料-4「キャンプグラウンドの様子」
- <5> 別添資料-5「GTNP ビジターセンター、レンジャーステーション 一覧表」
- <6> 別添資料-6「関係ホームページー覧表」
- < 7 > 別添資料-7「参考文献」(一例)
- <8> 別添資料―8「現地山岳ガイド会社」

# 別添資料─1「GTNP 地図」(北部)



# 別添資料─1「GTNP 地図」(南部)



# Camping Zones

A permit entitles you to stay within the indicated camping zone or designated site.

 Signs mark the beginning and end of each zone. If there are indicated campsites inside the zone, they are marked with signs.

 Whenever possible, camp out of sight of trails and other campers. Camp at previously occupied campsites.

 Camp at least 200 feet from lakes and streams, where possible.

 Group campsites may only be used by groups specifically assigned to them. Group sites are marked with signs.

· Fires are prohibited, use a stove.

 Bears are common. Approved bear-resistant food storage canisters must be used for overnight use below 10,000 feet. Properly hang your food using the counter-balance method at sites above 10,000 feet. Food storage poles or boxes are available at some sites, including all group sites.

#### Berry Creek, Webb Canyon, Owl Canyon & Canyons Without Trails

Bears, including grizzlies, frequent this area. Hiking includes difficult and dangerous stream crossings without bridges. Safe travel requires good physical condition and experience with map and compass. Hikers must be self-reliant. Horse and llama camping is permitted only at Hechtman Stock Camp.

#### Lower Paintbrush Canyon Zone

The lower boundary is 3 miles above the Leigh Lake Trailhead, before the first Paintbrush Creek crossing. The upper boundary is 1.5 miles below the lower Holly Lake Trail Junction. The "Outlier" campsite is 1 mile below Holly Lake and is a designated site.

Upper Paintbrush Canyon Zone

The lower boundary is about 0.1 mile above the lower Holly Lake Trail Junction and the zone ends at the Paintbrush Divide headwall on the main trail. From the lower end of the zone to the upper Holly Lake Trail Junction, camp only on the south side of the trail (the left side as you hike up the canyon). From the upper Holly Lake Trail Junction to the Paintbrush Divide headwall, you may camp on either side of the trail.

#### Holly Lake Designated Sites

Follow the Holly Lake Trail to the trail marked "Holly Lake Campsites." This trail leads north to three designated campsites, each marked with a sign. Group and stock site is 0.25 mile below Holly Lake.

#### North Fork Cascade Zone

The lower boundary is at the second bridge above the fork and the zone ends where the trail crosses the stream draining Mica Lake. Camping is prohibited at Lake Solitude. Group site is 0.5 mile above the lower boundary of the zone on terraces east of the trail.

#### South Fork Cascade Zone

The lower boundary is 1 mile above the Cascade Canyon trail fork and the zone ends 0.5 mile below Hurricane Pass. Group site is 1.75

miles above the trail fork, east of the trail.

#### Alaska Basin (US Forest Service)

Camping is allowed in Alaska Basin without a permit. Camping is permitted once you pass the park boundary signs on the north or south end of Alaska Basin. Excellent campsites exist in the Basin Lakes and Sunset Lake area. Camping is not permitted within 200 feet of lakes or streams, and £ s are not allowed.

#### Death Canyon Zone

The lower boundary is 4.5 miles above the Death Canyon Trailhead, 1/4-mile above the bridge crossing Death Canyon Creek, 0.6 mile west of the Death Canyon Patrol Cabin (not staffed). The upper boundary is 0.5 mile below Fox Creek Pass. Group site is between the trai and creek, 2 miles west of the patrol cabin.

#### Death Canyon Shelf Zone

The zone extends from just above Fox Creek Pass to Mt. Meek Pass. Group site is 2 miles north of Fox Creek Pass.

South of Fox Creek Pass (US Forest Service Camping is allowed without a permit in the U.S. Forest Service area south of Fox Creek Pass outside the park boundary. Although there are many scenic campsites, little or no water is available. Fires are not allowed.

#### Marion Lake Designated Sites

Three sites are located east of the lake. A spur trail leads east from the lake. Please camp on tent pads.

#### North Fork Granite Canyon Zone

The lower boundary is 0.25 mile above the Middle/North Fork trail junction. The upper boundary is where the trail crosses the North Fork Creek.

#### Middle Fork Granite Zone

The lower boundary is 0.75 mile above the upper Middle/North Fork trail junction. The north boundary is the ridge between the Nort and Middle Forks. The east boundary is 1.3 miles from the park boundary at Jackson Hole Mountain Resort. Group site is 1.4 miles south of Marion Lake in the trees, 150 yards east of where the trail crosses Middle Fork Creek.

#### Lower Granite Canyon

The lower boundary is 0.5 mile west of the Granite Canyon/Valley Trail junction and the zone ends just below the Middle/North Fork trail junction. Group site is 3.4 miles west of the Granite Canyon/Valley Trail junction on the south side of the trail.

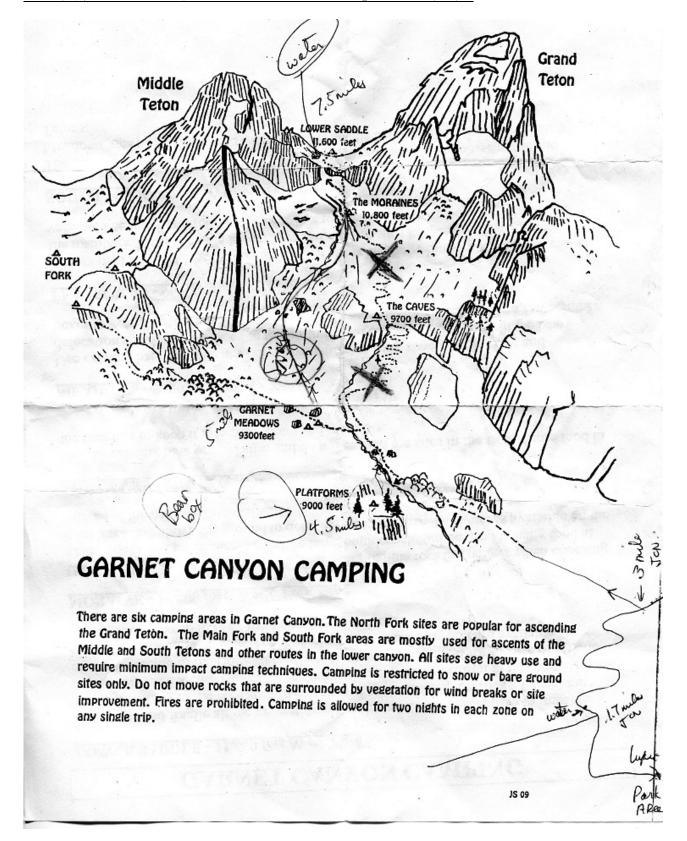
#### Mt. Hunt Divide Zone

The lower boundary is Upper boundary is 0.7 mile above the Granite Canyon trail and the zone ends just south of Mt. Hunt Divide.

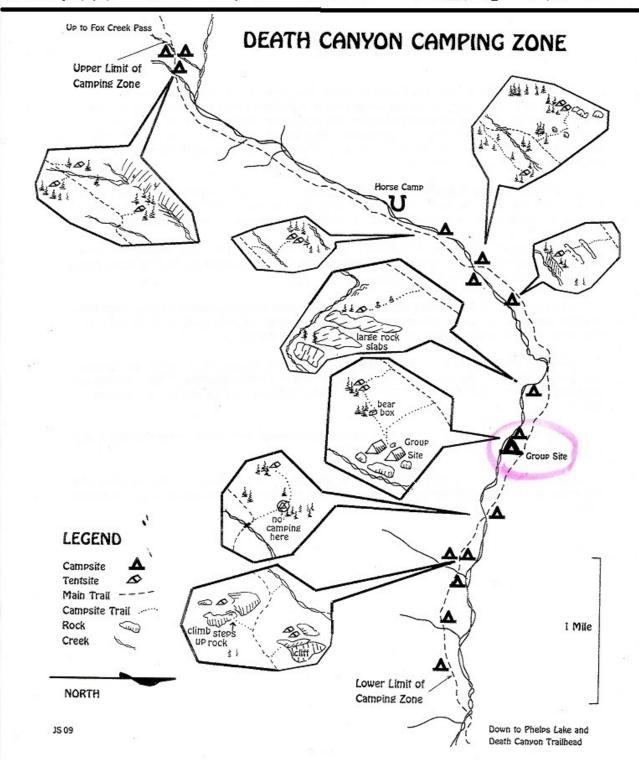
### Open Canyon Zone

The lower boundary is where the trail crosses Open Canyon Creek and the zone ends just north of Mt. Hunt Divide.

# 別添資料―2「キャンピングゾーン地図」の例(1)



# 別添資料―2「キャンピングゾーン地図」の例(2)



# 別添資料―3「トレイル標識」等の例













(マツクイムシ被害調査中の標識、 Garnet Canyon)

# <u>別添資料―4「キャンプグラウンドの様子」</u>(Signal Mountain Campground)



ベアボックス



ゴミ箱



ベアボックス内部



火炉



ピクニックテーブル



パーキング。奥がキャンプ場



サイトの表札



トイレ (細いパイプが飲料水道栓)



リサイクル・デポ



キャンプ場係員詰所 (ビジターセンター)



センターの売店。ガススタンドも見える。



センターのロッジ、レストラン

# 別添資料—5「GTNP ビジターセンター、レンジャーステーション 一覧表」

名称	所在地・電話番号	業務内容	開設期間(*2)
Jenny Lake	Jenny Lake 南東畔	ビジターサービス(*1)	6/1~9/23
Visitor Center	<b>☎</b> 307-739-3392	特別プログラム(*3)	
Jenny Lake	Visitor Centerに同じ	山岳情報提供・コンサルテーション	6/8~9/初旬
Ranger Station		技術・装備などの相談	
		バックカントリーキャンプ受付	
Craig Thomas	Moose	ビジターサービス、相談・指導	通年
Discovery &	<b>☎</b> 307−739−3399	特別プログラム	(12/25 を除
Visitor Center		バックカントリーキャンプ受付	<)
(Moose Center)		Snake River ボートクルーズ受付	
Colter Bay	Jackson Lake の	ビジターサービス	5/11~9/29
Visitor Center	Colter Bay	バックカントリーキャンプ受付	
	<b>☎</b> 307- 739-3594	特別プログラム	
Flagg Ranch	GTNP 北端の北 3 マイル	ビジターサービス	2013 年は
Information Center			閉鎖
Laurance S.	Moose の南 4 マイル	L.S. Rockefeller の偉業展示、	
Rockefeller Center	Moose-Wilson Road上	啓蒙	

- (注)\*1 ビジターサービス=情報提供、キャンプ場受付、コンサルテーションなどの通常業務。
  - \*2 開設期間は2013年度のもの
  - \*3 特別プログラム 各ビジターセンターがそれぞれ行っている活動で、ハイキングツアー、エコツアー、各種展示、各種教室、自然環境保護活動などがある。
- ■GTNP の本部事務所(Head Quarters)は Moose にあるが、通常は行く用事が無い。

# 別添資料―6「関係ホームページ一覧表」

# (1) GTNP 公式 HP http://www.nps.gov/grte/index.htm

この中に、キャンプ場やバックカントリーに関すること、登山に関すること、トレイルや登山道のルートに関すること、GTNPの歴史・自然に関することなど、多種多様な情報が掲載されている。またシーズンになると、日々のGTNP内でのニュースも掲載されるので、事前に読んでおけば参考になることが多い。

# (2) レンジャーのブログページ http://tetonclimbingcany.blogspot.jp/

Jenny Lake Ranger Fund が開設している HP で、登山道の状況、残雪の状況、登山上のアドバイス、 遭難情報などが刻々と掲載される。GT 登山を目指す人には必見の HP である。時々刻々の山の写真 も掲載されるので、残雪状況などの情報も得られる。

(3) Mountain Project HP http://www.mountainproject.com/

GTクライミング等の山行報告記事が多数掲載されている。

(4) 気象情報 NOAA (合衆国海洋大気局)の HP http://www.noaa.gov/

Jackson Hole 周辺の天気予報や警報・注意報などが掲載されている。日本の気象庁の HP に相当。

(5) 現地ジャクソンホール空港の HP http://www.jacksonholeairport.com/

この中に空港のライブカメラの映像が掲載されており、グランド・ティートン連山の山容が見えるので、積雪、残雪などの状況を把握することができる。

山などの折々の写真は、現地の種々の団体のライブカメラで撮影され、それぞれの HP に掲載されているので、これらも非常に参考になる。一例として下記を紹介しておく。

• Grand Teton National Park Webcam

http://www.nps.gov/grte/photosmultimedia/webcams.htm

●Teton Cam http://www.tetoncam.com/

• Jackson Hole Web Cam http://www.jacksonholenet.com/webcams/

• ALL TRIPS TRAVEL WEBCAM http://www.alltravelcams.com/jackson\_hole\_wyoming/

# 別添資料─7「参考文献」(一例)

我々が使用した参考文献の一部を以下に示す。

# (1) 地形図

TRAILS ILLUSTRATED MAP Grand Teton National Park Wyoming, USA

National Geographic

1/8 万図幅で、GT 全域が収容された地形図。キャンプ場や施設、道路、トレイルなども丁寧に記載されている。トレイル、バックカントリー、トレッキングコースなどの解説も記載されている。裏面には GT 主要部分が拡大版で掲載され、コンターも 100ft ピッチで記入されているので、詳細な地形も読むことができる。GPS 対応。

現地のビジターセンターなどには、各種案内地図等が用意されているので、必要なものを 貰うことができる (無償)。

# (2) 登山(クライミング) ガイドブック

- (i) L. N. Ortenburger & R. G. Jackson. *A Climber's Guide to the TETON RANGE*3<sup>rd</sup> ed. Seattle: The Mountaineers Books 2009
- (ii) R. Rossiter. *Teton Classics 50 Selected Climbs in Grand Teton Nation1 Park*Guilford Connecticut: Falcon Guides 1994
- (iii) R. Rossiter. *Best Climbs Grand Teton National Park*Guilford Connecticut: Falcon Guides 2012
  - (i)、(ii) はクライミング向き、(iii)は一般登山向き。

# (3) トレッキングガイドブック

Katy Duffy & Darwin Wile.

Teton Trails: A Guide to the Trails of Grand Teton National Park

Jackson Hole WY: Grand Teton Natural Hist Assn 1995

# 別添資料―8「現地山岳ガイド会社」

我々の今回の登山/トレッキングは全てガイドレスで行ったので、ガイドやガイド会社と現地で接触する機会は無かったが、計画段階ではガイド登山も検討し、現地ガイド会社にもメールで問い合わせを行った。

参考までに現地のガイド会社を下記に紹介しておく。この2社とも、アメリカのガイド業界の例に漏れず顧客の安全の確保には非常に慎重で、顧客に対してガイド山行の前に技術スクールに参加して登山技術の訓練と確保、及びガイドによる顧客の技術度のチェック、及びその合否をガイド山行の条件として求めている。

### (i) Exum Mountain Guides

[住所] P.O.Box 8759 Jackson WY 83002 USA

★Jenny Lake のビジターセンター近くに現場オフィスあり。

[FAX] 307-7433-9613 [e-mail] <u>exum@exumguides.com</u>

[HP] http://www.exumguides.com/

### (ii) Jackson Hole Mountain Guides

[住所] P.O. Box 7477, 1325 S. Highway 89, Suite 104 JAackoson, WY 83002 USA

[FAX] 307-7433-4990 [e-mail] <u>info@jhmg.com</u>

[HP] <a href="http://www.jhmg.com/">http://www.jhmg.com/</a>

- (i) は80年の歴史と100人以上のガイドを抱える老舗。
- (ii) も50年近い歴史を持っている。